

市民がつくる  
市民が学ぶ  
市民が拓く  
生涯学習情報誌

# Stage

月刊ステージ・アップ

---

# up

'95  
新春

号【1・2月合併】

1月8日(日)ピアニスト小川典子出演のコンサート



福寿草



いまを話す

女性学の井上輝子・和光大教授  
業の固定化  
性別役割分  
大きいメディアの影響

◆ 新年のごあいさつ

市民主体のイベントに感動 高橋清市長

■ ほんねインタビュー いまを話す

女性学研究者で和光大教授の井上輝子さん

性別役割分業の固定化 大きいメディアの影響

◎ はりきってます グループ紹介

障害児を手作り頑具で励ます

素朴な音を奏てる

オカリナをたのしむ会

● 学習・文化情報

● 東和町民俗芸能団の「立石百姓踊り」公演

● 配布場所／読者の声／ミニ・ニュース

● イベント写真／編集後記

○ 表紙絵……………福寿草

(小誌は再生紙を使用しています)

それが20年後、神秘的美しさが漂う画風に変容したのです。

田中さんの意識の中には絶えず「自然は人間の従属物ではない。人間は自然の一部に過ぎない。自然と人間が共生する地球社会でなければ、自然も人間も破滅する」との信念があり、画風は変容しましたが環境問題を提起しつづけてきたのです。

小誌の一昨年夏季号から3回、田中さんに表紙絵を飾っていただきましたが、再び表紙の「小さなギャラリー」で田中さんの絵をお楽しみ願えることになりました。

田中保さんの話 93年の夏から秋にかけて私の絵が「ステージ・アップ」に載った時、その反響の多さに驚きました。毎号、さまざまな問題を分かりやすいインタビュー記事にまとめ、市民の自主的活動を生き生きと伝えるなど、楽しく読める情報誌なので愛読者が多くと実感しました。再び同誌に、私が描けることを心から喜んでいきます。

## 表紙に自然派画家・田中保さんの絵

「Stage Up」の表紙絵は、昨年後半、清水幹子さんに制作していただきましたが、今号から田中保さんが飾って下さることになりました。清水さんの絵について、多数の方々から好意的なおはがき、お電話に改めてお礼を申し上げます。

さて、昨年8月、東京・銀座の老舗画廊・地球堂ギャラリーが「田中保自選展」を企画・開催して注目を集めました。

オホーツク海や神威岬を画題にした油絵は、なにももの寄せつけない雄大で厳しい自然を見事に表現し、鑑賞者を圧倒しました。波浪が岩壁を打ち、雲の間から太陽が幻想的に射しこみ、自然を融合させた絵は、神秘的な三次元の世界を彷彿させ、名実ともに「個性的な自然派画家」の個展でした。

大気汚染が川崎を覆いつくした高度成長期の1970年代の田中さんの作品は、自然を破壊し人命まで奪う公害を告発したコラージュや木炭画による憤りをあらわにした作品でした。



## 市民主体のイベントに感動

新年のごあいさつ 高橋清市長(当事業団理事長)

市民のみなさま、明けましておめでとございます。

昨年は、川崎市制70周年という記念すべき年で、市はこれを記念しまして、市民のみなさまが主体的に企画されました文化的イベントに支援をさせていただきました。私は、みなさまが知恵をしぼり、汗を流しながら実現されましたイベントを極力、拝見するように努めてまいりました。そして、みなさまの市民文化を創造する力量にふれ、感動させられた次第です。

私は、かねてから「川崎の活性化と方向性の柱は、文化・芸術・生涯学習である。その発展を保障するのは、市民の体験に基づく内発的ニーズと建設的提案であり、市民と行政が一体となって取り組むことがもっとも望ましい」と考えてきました。市民手作りのイベントを拝見して、このことに確信を持ち、市民社会の質が着実に高まっていることを実感いたしました。

さて、当事業団が行っております「かわさき市民アカデミー」は今年で三年目になります。このアカデミーで、市民のみなさまが二年間、専門的に学ぶ目的は「国際化・情報化・高齢化社会の中で、取り残されてしまうから」という受動的なものではないと思います。本当の目的は、さまざまな暮らし方をしています市民が、ニーズにあった学習コースで、講義を受け話し合う(ゼミ)ことによって、生涯にわたって、生き生きとした知的生活を過ごすことではないでしょうか。本市には、各市民館などが実施してきました社会教育・生涯学習の長年の蓄積と豊富な経験があり、そのことがアカデミーに生かされています。今年も、数年前に蒔きました文化・芸術・生涯学習のたくさんの種が、すくすくと成長する年にしたいと考えております。みなさまのいっそうのご支援をお願い申し上げます、新年のごあいさつとします。

## かわさき・ニューイヤークンサート

小川典子とオーディション合格者による演奏会

'95年1月8日(日)

開場 PM1:30 開演 PM2:00

川崎市教育文化会館大ホール

全席自由 2,000円



小川典子さん

〈第一部〉

千田栄子(ピアノ)・丸山朋文(チェロ)

出演 多田新一(サクソフォン)・船石桐子(マリンバ)  
谷口 伸(バリトン) 以上オーディション合格者

〈第二部〉

出演 小川典子(国際的ピアニスト)

曲目 ムソルグスキー「展覧会の絵」

発売所 当事業団・各市民館・川崎音協・  
西友鶴見店(チケットセゾン)

主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団/川崎市教育委員会

問い合わせ ☎(952)5000の当事業団 ☎(233)6250の当事業団分室

好評前売り中

## いまを話す

ゲスト

女と男の在り方を研究する  
和光大学人間関係学科教授

井上 輝子 さん

Vol.31



井上先生、女性グループの勉強会でお世話になっていきます。先生は子どものころ、お正月をどのように過ごされましたか。

井上さん 百人一首や羽根突き、たこ上げ、お手玉……。どこの家でもしていた遊びですね。

今年卒業する女子大生は就職難で、お正月気分になれないのではないのでしょうか。

井上さん 本当に大変です。女子学生には書類もこない。会社訪問、面接行ってもそれは形だけです。みんな怒って帰ってきます。

男女雇用機会均等法は建て前だけ。不況、リストラ（企業の再構築）で直撃を受けているのは女性と高齢者ですね。

井上さん 企業の「女性は使い捨て」論理の現実が変わっていないんです。総合職も女性同士の分断を生み出し、企業の性別分離システムは根深く、就職差別は日本の差別構造を端的に示しています。

「女性が元氣」といわれてもこの現実には愕然（がくぜん）としますね。性別役割分業の固定化は、マスメディアの影響が強いのでしょうか。

井上さん マスメディアが描く女性像が男女の意識に大きな影響を与えており、私のいちばんの関心事です。最近、仲間と一緒にイギリスのフェミニストたちによるメディア批判の本を翻訳しました。「メディアセクシズム」という邦訳名でもなく出版されます。

日本のスポーツ紙や週刊誌のグラビアなどで、目に余るものがあります。

井上さん ええ。興味本位の女性の全裸や性に直結した表現が氾濫（はんらん）していますね。女性雑誌のテーマが美容やファッション、結婚、家事、育児などに限られ、女性の

女性への  
就職差別

## 企業の性別分離、根深く

## 大きいメディアの影響

性別による役割  
分業の固定化

いま、家族の在り方が大きく変わろうとしている。「女性の生き方のモデルがない時代」と女性学研究・実践家の井上輝子・和光大学教授は話す。性別役割分業の固定化を「マスメディアが描く女性像が、男女の意識に大きな影響を与えている」と指摘。「女性が社会進出し、男並みの働き過ぎに」「家庭の危機」の批判にも明るい声で応じる。「女は女らしさから抜け出た先に夢がある。男は男らしさから外れると社会的評価されない存在」「世帯単位の年金、税金、賃金などの社会制度を個人単位に変える時期」とも。今年、北京で世界女性会議がある。女と男の新しい時代の幕開けを告げるのか。インタビューは、女の生き方を見つめる椎野和枝さん。

## 核家族・共働き・結婚制度の改変で

# 変わらざるを得ぬ家族観

役割を固定的に表現しています。これは、メディアの送りの男女比率が影響していると思います。

マスコミは男の世界。男がテレビや新聞、雑誌を作り女性の役割を固定化している。

井上さん 私たちの調査では、



女性の比率は新聞社が全国平均で八%、民放が一三・四%、NHKが七%。中央に近いほど女性の比率が低い。それに直接、編集制作部門に携わる女性が少なく、管理職は全国紙で、〇・五%です。

これでは、マスメディアの女性の視点が低いはずですね。

井上さん メディアと女性の関

係をいろいろな角度から調べ、それを何とか改善していこうと考えています。それに一方的にメディアの表現を受けとるのではなく、各自が批判的に情報を読みとる教育も必要だと思っています。

先生は、ジェンダー・アイデンティティー(性別の認識と変容過程)の研究もされていらつしやるそうですね。

井上さん ええ。大抵の人は二、三歳で初期的ジェンダー・アイデンティティーを得ます。さらに思春期に自分が女か男かを再認識し大人の女、あるいは男として自己形成していきます。私の当面の関心はこの少女期にあります。

なるほど。

井上さん かつては女の子が大人になると、伝統的な役割の母や妻になることで、アイデンティティーが確保できました。ところが社会が変動する中で、それだけでは自己実現ができないことに気づ

いてきたわけです。

自分の母親とは違う生き方を見つけてはならないと。

井上さん そこで性別をなくした生き方や職業、社会貢献を通じた自己実現を模索するようになったのです。しかし、それだけでは男性に嫌われると思い、いわゆる女らしさも追求しなければならぬ。つまり、いまの女性は独特の大変さを抱えているわけです。これにメディアがどんな影響を与えているのか。その自我形成のプロセスを調査しています。

トレンドドラマの影響もあるでしょうね。

井上さん 中学生には、少女小説や漫画、雑誌の影響力も大きい。すごい情報量ですからね。

家族自体の在り方も変化し、



椎野和枝さん

## 井上 輝子 さん

いのうえ・てるこ=1942年東京都生まれ。東大大学院修了後、73年から和光大学に勤務。74年、女性学を提唱し、女性学講座を開設。81年、メキシコ国立大学院大学客員教授。82年、和光大教授。86年、市女性行政推進協委員。現在、同会長。94年、市新女性行動計画策定委員会になり「かわさき男女平等推進プラン」を答申。現在、日本女性学会代表幹事。著書は「女性雑誌を解読する」(垣内出版)「女性学への招待」(有斐閣)など。多摩区に家族4人で在住。

多様になっていきますね。

井上さん いま、家族が三つの点で変わってきています。一つは家族の規模が小さくなった。二つ目は既婚女性の半数以上が就労し共稼ぎで「夫は仕事・妻は専業主婦」の家族観も変わらざるを得ない。三つ目は、夫婦別姓などの結婚制度も変わろうとしています。

人生八十年ですし……。

井上さん 死別で单身となった世帯をふくめ、シングルが全国平

女の生き方を  
見つめる  
椎野和枝さんが聞く



均で二割、川崎では三割。コマースシャルも家族のイメージが変わり祖父母・父母・子どもが揃っているのは、保険会社やファミリーカーの宣伝ぐらいです(笑い)。

ある調査で、「別姓が望ましい」と答えた女性が過半数。「家より個人」の認識が広がって…。

井上さん 個人が、どのようなライフスタイルを選択しても不利にならない制度に変えることが重要で、年金・税金・賃金構造など

## 多様な生活様式認めあい 個人中心の社会制度へ

ライフスタイル

の社会制度を世帯単位から個人単位に変える必要があります。

これは政治課題としても重要ですね。「家族の危機」という人もいますが。

井上さん それは歴史的存在としての近代家族のイメージが危機に瀕しているだけです。いろんなタイプの家族を考えていい時です。

昨年、先生が核になって答申された「かわさき男女平等推進プラン」を基に、今年は行動・実施計画が発表されますね。

井上さん あの答申は男女平等のために何が重要かという観点で作りました。縦割り行政に即してではなく、目的中心に文化的風土の改善も盛り込み、実効があるプランが作成できたと思います。

その中で、何がいちばんのポイントとお考えですか。

井上さん 各種審議会への女性の登用のため、当て職、兼職はやめ公募を採用することが必要です。

自治体には大きな可能性があり、地元の川崎で、いろいろな試みができたらいいと思っています。

「かわさき市民アカデミー」の講師もなさっていますが、生涯



学習の中で女性学が位置付けられるのは大切なことだと思います。

井上さん ジェンダーの現状を認識し、男女平等に向けてプログラムを組んでいくことは重要ですが、成人の学習活動の調査を見ると、生涯学習が現在の性別役割

分業をそのまま再生産しているんです。NHKの調査で、男性は仕事関連の学習が多く、女性は趣味

の習いごとや料理講座などです。

生涯学習の在り方を性別役割分業を変えていく方向に切り替えていくのが大きな課題です。

社会教育と大学の連動が求められていますか。

井上さん 和光大学は「門のない大学」といわれ、開かれた大学です。教養を意味する「ばいどいあ」という名称の市民講座を鶴川駅前のビルで開講します。私が来年度に計画しているのは「文学の中の女性を読む」という講座です。どうぞ、いらして下さい。

楽しそうですね。先生は、とてもエネルギーが感じますが、その源は何ですか。

井上さん えーっ(手を横に振り)、私はエネルギーがない方で疲れるとすぐ休む。夜はなるべく仕事をしない。家でも夜と日曜は仕事はしないで、家族や自分の時間にしていきます(笑い)。

自分がやりたいことと、家庭生活の狭間で、悩んでいる女性にメッセージを送るとしたら。

井上さん 日本の女性は、相手を思いやることに付いて、自己規制をしてしまう傾向が強く、私もそういう面があります。その時、

# 「らしさ」から抜け出した先は… 女には夢が、男には？



よすがとなるのが仕事などの外からの強制力です。女性が責任ある仕事や活動をする、自分も家族も変わり、お互いに認めざるを得ない状況が作れると思います。

— そうですね。男の人の意識も、ずいぶん変わりましたね。

井上さん いまの性別役割分業社会は、男にとって居心地がいいかという、そうでもない。役割の重荷に耐え兼ねて、本当の自分を発揮できない人もいます。男らしさの重圧から抜け出した人が多くなっています。

働き過ぎを見直し、会社の制度を変えさせた例や地域の男た

ちの集まりも増えていきますね。

井上さん 女の人は、女らしさから抜け出した先に、これまで許されていなかった職業や自由な行動をしたりと、夢があるのです。

ところが、男の人は男らしさから外れると社会的に評価されない存在につながるので、悩みは深刻です。男性学が誕生した背景には、男らしさからの脱却があるんです。

— 女性たちの声をまじめに聞く男性も増えていきますね。

井上さん フェミニズムとは、男性を敵にするのではなく、男女差別、性別役割分業を生み出した社会システムを問題にしているのです。男性が解決に向けて一緒に動く状況も出てきています。

男性が社会進出する中で、男並みに働き過ぎ、企業社会に組み込まれたとの批判もありますね。

井上さん その側面は否定できませんが、「だから家庭に入れ」というのには反対です。これまでの

生産第一主義の社会を担ってきたのは男性。女性が職場に入ることによって、組織が女性の働き方や生活の在り方に合わせざるを得なくなる。効率第一主義の社会から「生活者の社会」に変えるには、女性や障害者の参加が必要です。

— 女性の社会進出によって、家庭・職場が現実に変化すると。

井上さん 家族も変わり企業も変わる。それがないと日本は変革



のしようがないですよ。今の産業構造では、家庭も労働市場の中に巻き込まれざるを得ない。いいも悪いもなく、もう新しい女と男の関係を作らざるを得ないところまで来ています（静かな口調で）。

— それに見合う女性の新しい価値観とは？

井上さん 自分が嫌だと思ふことは、嫌だと言うことが出発点でしょうね。嫌なことを我慢してき

## 椎野 和枝 さん

しいの・かずえ=1934年、京都府に生まれ育つ。同志社教育を経て、毛利菊枝演劇研究所卒。59年、NHK婦人学級京都府世話人になり、農村・都会の女性たちと交流し女性の生き方を見つめる。その後、広島女性史研究会に参加し「山陽路の女たち」(共著)を。80年から川崎に住み、女性の学習情報をつなぐ会で「テキスト現代女性読本」(共著)や女性問題講座を手掛ける。91年から東洋大学特別研究会「21世紀の女性」や川崎の自主グループ「ぶらすI」のメンバー。夫、二女と麻生区白山に在住。

たのが、今までの女性の生き方です。とにかく嫌でないことをやってみる。そこから女性自身に変化が起きてくる。それが女性学の前提です(きつぱりと)。

— 心強いお話ですが、男性はどうなんですか。

井上さん 男性の生き方も同じで、いまの生き方が嫌だと思つたら別の生き方を見つけたらいい。そういう人が増えることによって、世の中は確実に変わるでしょう。

題字は高橋 清市長

構成 野々川千恵子

文責 田中 閑

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生き生きと。



# 布のぬくもりに 心開く子供の笑顔

心や体に障害を持つ子ども達が、ぬくもりのあるおもちゃに触れることで、地域社会で共生することをお願い「ありんこ」――濃沼節子代 六畳の部屋には、布地の入った

## ありんこ あまのこ あまのこ あまのこ

ありんこ

タンスや裁縫箱、ミシンが所狭しと置かれお田さんの家事室の趣。グループのレパートリーは広い。小さな飛行機や電車、果物、カレ―ライス、そしてお父さん・お田さんの家族人形まで色も形も愛らしい。子どもなら飛び付きたくなるものばかりだ。

この日は依頼された野菜とタペストリー（壁掛け）作りの真っ最中。イメージを図に描いて布の材質、形を決める。この壁掛けは真ん中に大きな木を配し、春には花を咲かせ実を付け、冬には雪を降らせるなど自由に変化させられる。縫いぐるみは、子どもたちが抱いたり投げたりするので、綿が固すぎず糸がほつれないように縫う。グループには障害児を抱えた施設からの注文が相次ぎ、手を休める暇もない。

この日、なごみ保育園児と先生が「穴を開けたフェルト地に、一歳児がひもを通して遊ぶおもちゃがひつぱりだこ。もう一組作って」と訪れた。おもちゃ袋から手を離さない子ども達。手作りおもちゃの人気のほどがうかがえる。

会の発足は十一年前。地域の母親クラブが、同保育園のトイレ

ブラリー（おもちゃの図書館）に貸しだし用の袋を作った時「おもちゃも作っては」と勧められた。

予想以上の好評で、小学校の障害児学級や養護学校から要望が相次いだ。布や糸の購入費は多摩区社会福祉協議会からの「ともしび基金」を充てている。

子ども達のおもちゃは、プラスチックや木が今でも主流。三田小「ことばの教室」の盛田紀子先生（55）は「以前は、冷たく硬いおもちゃが気掛かり。縫いぐるみは人肌になじむ。子ども達が話し掛けたら、ほお擦りをして何時間でも遊びます」と喜ぶ。自閉症の子どもが、縫いぐるみと遊び、情緒が育った例も少なくないという。

編み物好きの植木照子さん（40）は「作るのが好き。喜んでくれる方があれば最高です」と話す。

濃沼代表は「子どもから感謝の手紙が来ると嬉しいですね。若い方が入会され、みなさんに喜んでいただける仕事を長く続けていきたい」と語った。

同代表宅は、多摩区菅一の一の九の一〇二（944）3132。

文／小誌・熊野史子  
カメラ／小誌・山本綾子

ワイド版

はりきってます グループ紹介

素朴な音色を響かせる

オカリナをたのしむ会

心に安らぎを与える素朴で土のぬくもりのする音色を奏でる「オカリナをたのしむ会」。村上トマヤ子代表ら十八人。毎月二回、火曜の午後、麻生市民館や高石団地集会所で、「心に響くアンサンブル」をめざしている。

この日は童謡「三つの汽車の歌」と宗教曲「アメイジング・グレイス」を合奏した。

「三つの汽車の歌」は、全員が同じ大きさのオカリナで歌のメロディー、汽車、汽笛を二パートに分かれて合奏。また「アメイジング・グレイス」では、大小のオカリナを使い低音、中音、高音のパートに分かれて合奏した。

会員は、首を少し傾げ、足で拍子を取ったり、ほほを上下に動かす。休みの時に他のパートの合奏を聞き歌詞を口ずさむ人も。

オカリナは陶器でできた笛のため、一個一個の音色が異なり、吹く強さや指穴をふさぐバランスが微

妙に違う。隣の人や他のパートの音色を注意深く聴き、自分の笛をコントローリングして音をそろえる。ピアノも加わり、リコーダー・

オカリナ奏者の水本一孝さんが「汽車の煙りが見えるようにイメージをして吹いてみましょう」とアドバイス。出発から終着駅で汽車が停止するまでの旅を楽しむような、うららかな演奏。

「アメイジング・グレイス」は、柔らかで深みのあるリッチな音色が響く。それぞれの会員が一音一音に崇拜の気持ちを込め、オカリナ

楽しく練習に励み  
心うつ演奏めざす



ナの響きに心が洗われているようだ。

会員は背筋を伸ばし、わきを締め気持ちを入れ替え、練習を繰り返す。各パートの音が一つにまとまると目が輝き、緊張感と新鮮な空間に包まれる。

同会の発足は平成二年六月。同館成人学校の受講者が集まりスタートした。今では「ミニコンサート」を開き、麻生区文化祭などで演奏するまでになった。

牛越允さん(65)は「旅行の時もオカリナを必ず持って行きます。山や川のせせらぎで吹くと最高の気分です」という。

加賀谷ヤスさん(59)は「穴がうまくふさがらず、思うように奏でられない時も、でも本当に楽しい」と笑顔。

村上代表は「音楽的にレベルを上げ、恥ずかしくない演奏を心掛けています。オカリナの感動的な音色を追求したい意欲のある方の入会を歓迎しています」と語る。

同代表宅は、麻生区下麻生八六一の二の九の五〇六。☎(087)8726。

文／小誌・山本綾子  
カメラ／小誌・熊野史子

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生かす生かす。

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演

市外局番のないものは044

学習・文化情報

【①わくわく実験教室② やさしい先端技術講座◆東芝科学館】①は1月14日

(土)「センサーのいろいろ」▽2月11日(土)「冷蔵庫はなぜ冷える」②は1月21日

(土)「宇宙開発の現状と将来」がテーマ。①②とも10時から13時から。入場無料。定員先着250人。申し込みは☎(549)2200の実験教室担当。同館は川崎駅からバス。

「ワープロ教室◆東芝科学館」2月15日(水)が入門コース▽16日(木)は応用コース。9時半から13時半から。教材費千円。定員は各先着10人。申し込みは☎(549)2200の同館・ワープロ教室担当。同館はJR川崎駅からバス。

「さくらそうの鉢作り講習会◆市緑化センター」2月8日(水)13時半から。対象は市内在住在勤者。教

材費500円。定員30人(抽選)。申し込みは1月30日(月)までに往復はがき(1人1枚)に講習会名、住所、氏名、電話番号を記し〒214多摩区宿河原6の14の1、同センター☎(911)2177。

「点字入門講座◆川崎授産学園」1月23日～2月27日の毎週月曜10時から、全6回。点字の基礎を学び、視力障害者への理解を深める。費用は千600円。定員先着25人。申し込みは1月17日(火)から☎(954)5011の同園・小田急線新百合ヶ丘駅からバス。

「聖マリアンナ医科大東横病院市民健康セミナー◆市中小企業・婦人会館」1月14日(土)14時から。

「小児の発熱、その対策と治療」をテーマに神吉耕三・同病院小児科部長が講演。受講者の質問、相談にも応じる。受講料無料。定員140人。申し込みは当日会場。問い合わせは☎(7

22)2121内線522の同病院庶務課。同館は東横線武蔵小杉駅下車。

「はじめのはじめのボランティア講座◆幸市民館」2月18日～3月18日(11日を除く)の毎週土曜13時からと3月25日(土)10時から、全5回。ワークシートを使った自己確認▽NNGOなどのボランティア情報▽車いす体験。講師は「サラリーマンのボランティア入門」の著者、木原孝久さん。対象は市内在住在勤者。受講無料、教材費は実費。定員は先着40人。申し込みは1月21日(土)10時から☎(541)3910の同館。

「かわさき女と男のフォーラム'94麻生区フォーラム◆麻生市民館大会議室」1月14日(土)13時から。テーマは「つくられたアダムとイブ」視点をかえてみませんか。男女共同社会の中で男性からの問題提起やテレビCMのメッセージについてグループ討議。性別

役割分業の固定化の「刷りこみはこんなふう」と題し、井上輝子・和光大教授が講演。参加無料。保育、手話あり。問い合わせは☎(200)2300の市民局・女性行政推進室。

「知的障害福祉講座② 精神保健講座◆福祉パルかわさき」①は1月25日(水)「知的障害者とともに」▽28日(土)「余暇を楽しもう」をテーマに交流会。いずれも10時から。知的障害者にかかわってきた人や当事者から話を聞き、住みやすい地域を考える②は2月16日～3月16日の毎週木曜18時半から、全5回。精神障害の正しい知識と理解を深める。参加無料。定員先着30人。申し込みは☎(246)5500の川崎区社会福祉協議会。会場は川崎駅下車、バレービル3階。

「95テクニカルフォーラム◆市産業振興会館」2月3日(金)13時から。「青い地球のために」これからの

エネルギー事情と地球環境問題」がテーマ。化石燃料の多消費で地球温暖化を身近な課題として考え、技術的に解決は可能かを探る。講師は生田豊朗・総合エネルギー調査会基本政策委員長ら。参加無料。問い合わせは☎(322)6078のNKK技術開発本部内の同フォーラム実行委。

「暮らしの中の素材を考える◆市産業振興会館」3月24日(金)13時半から。「人間の歩みと材料の進歩」と題し、社会と共に歩む豊かな人間環境づくりを考える。講師はNKK技術開発本部の中岡一秀さん。受講無料。定員先着80人。申し込みは1月13日(金)から☎(322)6078のNKK技術企画部管理室。

「地域消費者問題専門講座」食べものと私たちのライフスタイル◆県川崎消費生活センター」1月20日(金)25日(水)31日(火)2月3日(金)7日(火)、

2月22)2121内線522の同病院庶務課。同館は東横線武蔵小杉駅下車。

「はじめのはじめのボランティア講座◆幸市民館」2月18日～3月18日(11日を除く)の毎週土曜13時からと3月25日(土)10時から、全5回。ワークシートを使った自己確認▽NNGOなどのボランティア情報▽車いす体験。講師は「サラリーマンのボランティア入門」の著者、木原孝久さん。対象は市内在住在勤者。受講無料、教材費は実費。定員は先着40人。申し込みは1月21日(土)10時から☎(541)3910の同館。

「かわさき女と男のフォーラム'94麻生区フォーラム◆麻生市民館大会議室」1月14日(土)13時から。テーマは「つくられたアダムとイブ」視点をかえてみませんか。男女共同社会の中で男性からの問題提起やテレビCMのメッセージについてグループ討議。性別

学習・文化情報

知的な講座がある

13時半から全5回。講師は岸康彦・日経新聞論説委員ら。受講無料。定員先着50人。2歳以上の託児室あり。申し込みは1月17日(火)までに☎(833)1231内線332の同センター。

〔1〕社交ダンス入門②青少年指導者養成マジック初心者研修会◆県立高津青少年会館①は2月1日、3月1日の毎週水曜18時半から。全5回。対象は青年から。②は2月22日、3月22日の毎週水曜19時から▽3月26日(日)10時から。全6回。

①②とも申し込みは☎(844)2101の同館。

〔ミセスのための就職応援セミナー〕もう一度働きたい貴女のために◆幸市民館①1月19日、3月23日の毎週木曜10時から。全10回。講師は幸田満里子・21世紀職業財団神奈川事務所長。対象は市内在住の女性。受講無料、教材費千円。定員先着20人。3歳以上の保育あり。申し込みは1月12日(木)10時から☎(541)3910の同館。

〔平和を求める世界の動きを知る◆幸市民館〕1月21日、3月25日の毎週土曜(第2週を除く)14時から。全8回。戦争と平和の流れを歴史的に分析、国連新時代の世界平和に向け日本は…を考える。講師は浅井基文・明治学院大教授ら。対象は市内在住在勤の15歳以上。受講無料。定員30人。申し込みは1月14日(土)14時から☎(541)3910の同館。

〔1〕食生活講座②男の料理教室◆麻生老人福祉センター①は1月18、25日の水曜、「酒の肴とお茶漬け」をテーマにお酒の上手な飲み方の話と調理実習▽2月8、15日の水曜、「15分で作るお惣菜」の調理実習。2回のうち1回を選択。②は1月11日、2月1日の水曜、基本的な家庭料理を調理。①②とも9時半からで、指導は佐伯知美・管理栄養士。対象は市内在住の60歳以上。定員は①各20人②18人。費用は教材費500円。申し込みは希望日の前月1日から☎(966)8956の同センター。

〔1〕初心者楽しいコーラス②初心者ギター講習会◆県立川崎青少年会館①は1月26日、2月16日の毎週木曜、全4回②は1月27日、2月17日の毎週金曜、全4回。①②とも18時45分から。対象は16、30歳。定員20人。申し込みは☎(222)5281の同館。

〔講演会◆新百合21ホール〕1月29日(日)14時から「私の野球人生について」と題し大沢啓二・元日本ハム監督が講演。入場無料。定員先着500人。あさおスポーツフェスティバル94実行委主催。問い合わせは☎(953)3111内線218の麻生区役所区政推進・区民相談室。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。

〔講演会◆新百合21ホール〕2月13日(月)14時から、「私の選んだ女優の道」と題し女優の市原悦子さんが講演。入場無料。定員先着500人。当日12時から同ホールで整理券を配布。麻生区民ふれあいセミナー実行委主催。問い合わせは☎(966)6200の川崎

友好都市

東和町の民俗芸能団が川崎にやって来る!

# 立石百姓踊り 公演

2月11日(土)午後2時から

川崎市民プラザ

田園都市線梶が谷駅下車

■入場無料 (展示即売会 もちつき 交流イベントもあります)

《主催》川崎市青少年地域間交流事業実行委 / 岩手県東和町

《共催》川崎市生涯学習振興事業団 / 川教組 / 川崎市教委

●問い合わせ ☎044-233-6250の当事業団青少年活動事業室

学習・文化情報

参加したい催しがある

新都心街づくり財団。会場は新百合ヶ丘駅下車。

催し



「特別企画「サザエさん展」◆芝科学館」2月1日(水)〜4月1日(土)

9〜17時。放送開始25周年を迎えた「サザエさん」のアニメ製作工程、セル画、磯野家の家系図を一堂に展示。クイズや映画の上映も。入場無料。土、日、祝日休館。問い合わせは☎(549)2200の同館。JR川崎駅からバス。

「95春のプライダルフェア◆エポックなかはら」2月5日(日)10時から。料理▽衣装▽美粧▽写真▽引き出物▽演出など婚礼用品の総合展示と相談。新郎新婦のデモンストレーションも。来場者にケーキ・コーヒー、粗品を。当日、挙式申し込み者に結婚指輪(ペア)か、ファッション指輪を贈呈。問い合わせは☎(711)1122の同所。南武線武蔵中原駅下車。

「地域セミナー まちは

ミュージアム「自然編◆小田急線周辺」1月8日と3月12日の日曜9時50分、小田急線新百合ヶ丘駅改札口集合。王禅寺、琴平神社、ふるさと公園で冬芽、虫や草を観察▽2月26日(日)10時、小田急多摩線黒川駅改札口集合。野鳥・自然観察。対象は市内在住在勤者。参加無料、保険料200円。申し込みは☎(951)1300の麻生市民館。

「①市民天体観望会②天体写真撮影会◆市青少年科学館」①は1月14、21日、2月4、25日の土曜18時半集合(14日は18時)。星雲、星団を観望②は2月19日、3月26日の日曜18時半集合。オリオン大星雲を撮影。小学5年以上。定員8人(抽選)①②とも雨、曇りは中止。小学生は保護者同伴。申し込み①不要②開催日の1カ月前から往復はがきに住所、氏名、電話番号、○月の天体写真撮影会参加希望と記し〒214多摩区耕形7-1の2、同館。

「梅まつり盆栽展◆よみうりランド植物園」2月26

日(日)〜3月5日(日)。梅などの銘木を展示。問い合わせは☎(966)111の同園。小田急線読売ランド前駅下車。

「リサイクルショップ「トトロ」オープン◆多摩区登戸2256」11〜18時までで日曜、祝日休み。知的障害者の地域作業所「赤いふうせん」のメンバーが「様々な人との出会いの場」と☎(922)4708の「トトロ」を。衣類▽陶器類▽食器類▽シューズなど献品も募る。赤いふうせんは☎(935)2678か☎(754)6586。

「①映画観賞会「釣りバカ日誌 1」②囲碁・将棋大会◆麻生老人福祉センター」①は1月27日(金)13時半から。無料。定員先着百人②は2月14日(火)9時半から。参加費800円。定員は先着囲碁40人、将棋20人。市内在住の60歳以上。申し込みは①不要②1月17日(火)〜31日(火)に参加費を添え来館。問い合わせは☎(966)1549の同センター。

「あさお合唱フェスタ◆麻生文化センター」1月15日(日)14時開演。日本の合唱界に名曲を送り出した作曲家・湯山昭さんを迎え、青葉コーラス、ゆりがおか児童合唱団など14団体が出演。曲は「小さな目」「越後の恋歌」「森よ光よ湖よ」で、湯山さんがお話しと合同合唱指揮を。全席自由800円。麻生区合唱連盟主催。チケットは☎(965)3077のブレイガイド。テキスト。問い合わせは☎(988)8345の宗さん。

ステージ



「あさお合唱フェスタ◆麻生文化センター」1月15日(日)14時開演。日本の合唱界に名曲を送り出した作曲家・湯山昭さんを迎え、青葉コーラス、ゆりがおか児童合唱団など14団体が出演。曲は「小さな目」「越後の恋歌」「森よ光よ湖よ」で、湯山さんがお話しと合同合唱指揮を。全席自由800円。麻生区合唱連盟主催。チケットは☎(965)3077のブレイガイド。テキスト。問い合わせは☎(988)8345の宗さん。

「まちの音楽会」オリジナル楽器によるパロックの響き◆靴ホール」1月29日(日)14時開演。出演はヴィオラ・ダ・ガンバ・神戸愉樹美▽チェンバロ・新谷久子▽フラウト・トラヴェルソ・新谷要一。曲目はG・F・ヘンデル「フルートソナタ5番 ト長調」ほか。写真は昨年。入場料は全席自由3千円▽前売り2千800円▽学生2千円。問い合わせは☎(866)4506タウンライブ(主催)。会場はJR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

「市制70周年・洗足学園創立70周年記念オルガン連続演奏会◆前田ホール」1月21日(土)18時半開演。演奏は小林英之・上野学園大助教授。曲目はJ・S・バッハ「プレリュードとフーガ 変ホ長調」ほか。無料。定員5百人(抽選)。申し込みは1月7日(土)までに往復はがき(一枚で2人まで申し込み)に住所、氏名、電話番号、演奏



「市制70周年・洗足学園創立70周年記念オルガン連続演奏会◆前田ホール」1月21日(土)18時半開演。演奏は小林英之・上野学園大助教授。曲目はJ・S・バッハ「プレリュードとフーガ 変ホ長調」ほか。無料。定員5百人(抽選)。申し込みは1月7日(土)までに往復はがき(一枚で2人まで申し込み)に住所、氏名、電話番号、演奏

「市制70周年・洗足学園創立70周年記念オルガン連続演奏会◆前田ホール」1月21日(土)18時半開演。演奏は小林英之・上野学園大助教授。曲目はJ・S・バッハ「プレリュードとフーガ 変ホ長調」ほか。無料。定員5百人(抽選)。申し込みは1月7日(土)までに往復はがき(一枚で2人まで申し込み)に住所、氏名、電話番号、演奏

学習・文化情報

見たい美術がある

スポーツ

日を記し〒210川崎区宮本町1、市市民局国際室 ☎(200)2240。会場はJR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

「トレーニング講習会◆幸スポーツセンター」2月4日、3月4日の土曜16時から。対象は市内在住在勤の中学生以上。定員は各回先着20人。使用料は中学1大学生60円、大人120円。申し込みは☎(555)3011の同所。

「武道演武会◆石川記念武道館」2月12日(日)12時半から。武道6種目の日ごろの練習成果を発表。高段者の模範演武も。無料。問い合わせは☎(544)0493の同館。

「太極拳初心者講習会◆久本会館」1月18日〜3月22日の毎週水曜9時半から。全10回で基礎から。会費4千円、保険料千3百円。定員20人。無極天生健身会主催。申し込みは☎(822)6944の瀬野さん。同館

はJR南武線武蔵溝ノ口駅下車、久本神社内。

「健康づくり教室◆サンライフ川崎」2月1日〜3月22日の毎週水曜13時半から、全8回。受講料は2千60円、教材費5百円。定員先着50人。申し込みは1月15日(日)から☎(344)1777の同所。京浜急行八丁駅下車。

「①スポーツコーナー利用講習会②レディスシェイプアップ◆県立川崎青少年会館」①は1月21日(土)▽2月17日(金)。ウエイトトレーニングの基本を②は1月25日、2月15日の水曜家でできる運動、有酸素運動などを。①②とも時間は18時半から。対象はいずれも16歳以上。保険料千3百円。申し込みは☎(222)5281の同館。

ギャラリー

「会館とどろき」1月10日(火)〜16日(月)。「中原小学校書道展」中原小PTA主催▽17日(火)〜31日(火)。「青芽会展」半田

文男主催▽2月2日(木)〜14日(火)。「中原区造形展」小学校図工研中原支部主催▽2月16日(木)〜28日(火)。「近隣小中学校書道展」市立教職員互助会主催。同会館は☎(733)3333。JR南武線武蔵小杉駅からバス。

「ギャラリー幸」1月6日(金)〜18日(水)。「初春小品展」ミニサイズの可愛い絵を▽2月3日(金)〜15日(水)。「花の展」花の心を自由表現。同所は☎(555)8181。JR川崎駅西口下車。

「画廊ランプ屋」1月11日(水)〜20日(金)。「紅樹会 日本画展」宮前秀樹と4女流作家の新春を彩る日本画展。▽2月15日(水)〜25日(土)。「花・花・花展」内外の作家30人の花の水彩・油彩・版画展。11時〜18時。最終日16時。同所は☎(945)4416。JR南武線稲田堤駅下車。

「ミニ画廊喫茶・琴」1月28日(土)まで「ちぎり絵展」。同店は☎(544)0507。JR南武線鹿島

田駅下車。「市民ミュージアム」1月16日(月)まで「カワサキ・モニユメント」11人の写真家による川崎の変容の記録▽1月21日(土)〜3月12日(日)。「弥生の食」卑弥呼たちの食へもの展▽2月12日(日)まで「世紀末パリの街角展」ロートレック、ポナールら世紀末のバリで流行のポスター展▽4月23日(日)まで「国際読売漫画大賞傑作選展」。入館料一般3百円、小1大1学生百円。同所は☎(754)4500。武蔵小杉駅からバス。

「ギャラリー華沙里」1月12日(木)〜24日(火)。「新春0号展」50人の作家の小品展▽26日(木)〜2月7日(火)。「六人展」福島セツらのグループ展▽2月9日(木)〜21日(火)。「グループ四人展」河口聖、立野貞秀、柳迫善彦、高木敏行の作品▽2月23日(木)3月7日(火)。「臼井幸彦水彩画展」。同所は☎(954)2333。小田急線新百合ヶ丘駅下車。

「新百合中国語会話学習会」(麻生区高石4の26の15、岡野幸雄代表)「毎週火曜、初歩の方、毎週水曜、初歩の段階を終了した方。いずれも18時半から新百合21ビル地下2階の生涯学習振興事業団で。連絡は☎(966)4570の代表宅。

「川崎短歌会」(川崎区出来野5の7の202、町田浩一代表)「初心者ばかりですが言葉の豊かさ、心の広がりを楽しんで学んでいます。毎月第4水曜11時〜15時、市産業振興会館。会費月5百円。連絡は☎(588)5314河田へ。

会員募集

●教文盆栽研究会(中原区上丸子天神町344、佐野光衛代表)「緑への関心が高まり、盆栽の仕立て方や觀賞法を勉強してみませんか。初心者にも分かりやすい指導で毎月第2、4水曜13時半から市教育文化会館。会費月千5百円、材料費実費。問い合わせは☎(722)3020の代表宅へ。

●新百合中国語会話学習会(麻生区高石4の26の15、岡野幸雄代表)「毎週火曜、初歩の方、毎週水曜、初歩の段階を終了した方。いずれも18時半から新百合21ビル地下2階の生涯学習振興事業団で。連絡は☎(966)4570の代表宅。

**小誌配布場所**

毎月1日発行で

市内178カ所で配布

UJ月号の発行はありません

小誌は各区役所、支所、出張所、市民館、分館、図書館、保健所、社会福祉協議会と次の所で配布しています。

〔川崎区〕さいか屋川崎店▽ヤマヤ川崎店▽川崎信用金庫本店・川崎地下街出張所・小田支店・京町出張所・大島支店・大師支店・渡田支店・藤崎出張所▽横浜銀行川崎支店・大島支店・大師支店▽住友銀行川崎支店▽神奈川県労働金庫川崎南支店・川崎支店▽JR川崎駅▽市立川崎病院▽太田総合病院▽東京電力川崎支社▽有隣堂川崎B E店▽有隣堂アゼリア店▽当事業団情報コーナー

〔教育文化会館1階〕▽県立川崎図書館▽市立体育館▽青少年センター▽市役所市民相談室▽労働会館内労働資料室▽ヨネッティー提根▽サンライフ川崎▽浮島町公園▽川崎マリエン▽川崎行政サービスコーナー▽川崎愛泉ホーム▽かわさき情報プラザ▽パン工房「ババゲーノ」▽ライブハウス「JAZZびあにしも」

〔幸区〕川崎信用金庫鹿島田支店・古市場出張所・御幸支店・遠藤町支店・加瀬支店・小倉出張所▽横浜銀行御幸支店・鹿島田支店▽石川記念武道館▽幸スポーツセンター▽産業振興会館▽県立勤労女性会館

〔中原区〕川崎信用金庫新城支店・住吉支店・武蔵小杉支店・新丸子出張所・平間支店・宮内支店・武蔵中原支店・向河原支店・荻宿出張所▽横浜銀行武蔵小杉支店・新城支店・元住吉支店▽神奈川県労働金庫中

原支店▽市立井田病院▽市民ミュージアム▽エポックなからはら▽中小企業婦人会館▽総合自治会館▽消費生活センター▽会館とどろき▽フールドハウス大野屋小杉店・住吉店・中原店▽国際交流センター▽小杉行政サービスコーナー▽公文書館

〔高津区〕川崎信用金庫子母口支店・高津支店・二子新地出張所・久地支店・野川支店・梶ヶ谷支店▽横浜銀行溝口支店▽さくら銀行溝口支店▽東京電力高津営業所▽市民プラザ▽イトーヨーカドー溝口店▽溝ノ口郵便局▽大山街道ふるさと館

〔宮前区〕川崎信用金庫向ヶ丘支店・有馬支店▽横浜銀行鷺沼支店・川崎北部市場支店▽住友銀行宮崎台支店▽聖マリアンナ医科大病院▽青少年の家

支店・登戸支店・読売ランド駅前支店▽横浜銀行登戸支店・稲田堤支店・生田支店・読売ランド駅前支店▽JR登戸駅▽東京電力生田営業所▽画廊ランプ屋▽登戸ドレスメーカー学院▽日本民家園▽青少年科学館▽青少年創作センター▽フルーツパーク▽緑化センター▽伝統工芸館▽フールドハウス大野屋長尾店

〔麻生区〕川崎信用金庫柿生支店・百合丘支店・新百合丘支店▽横浜銀行百合丘支店・新百合丘支店・柿生支店▽住友銀行新百合丘支店▽さくら銀行柿生支店▽神奈川県労働金庫新百合丘支店▽つつみ歯科新百合丘▽ホワイト急便金庫店▽有隣堂新百合丘支店▽麻生スポーツセンター▽福祉パルあさお▽川崎新都心情報センター▽ヨネッティー王禅寺▽黒川青少年野外活動センター▽ゆりスタア百合丘本店・柿生店

**読者の声**

楽しみにしていた  
私たちの会の掲載

中原区上平間

太極拳白鶴会 鈴木邦子さん

会員みんなが「Stage Up」

11月号の「はりきってます グルー

ブ紹介」に私たちの会が掲載されるのを本当に楽しみにしていました。11月最初のおけいこ日は、もっぱらその記事や写真の話題ばかり。松岡先生も喜んで下さいました。

これからも心をつつにおけいこをすることができると思っています。ありがとうございます。スタッフの方々、お元気で活躍下さい。

**三味・ニュース**

土の香りを三味線の音に

感動の高橋竹山演奏会

11月(94年)に、フランシス・レイ グランドオーケストラ コンサートが市教育文化会館で、津軽三味線 高橋竹山演奏会がエポックな

はらであつた。当事業団などの主催。「フランシス・レイ……」は、往年の名曲のテーマ曲「バリのめぐり逢い」「続エマニエル夫人」など25曲を演奏、洋画ファンを魅了した。

三味線を世界の楽器にした高度なテクニクと津軽なまりで土の香りがするユーモアを交えた語りを披露したのが高橋竹山。「三味線じよんから」「津軽音頭」などで、三味線が竹

山の体の一部を実感させ、まな弟子の竹与との「三味線二重奏」では、ひと棹に弦が3糸だが、何十本の糸を弾いているような演奏に聴衆は陶醉した。また、竹童の若々しいバチさばきに賞賛の拍手があった。



フランスス・レイ グランド  
オーケストラ



高橋 竹山



高橋 竹与



高橋 竹童

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒215 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル  
電話 (044) 951-5000 FAX (044) 951-3350  
〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階  
電話 (044) 233-1650

同事業団生涯学習情報コーナー

編集人 田中 園

編集後記

過日の日曜日、麻生フィルの演奏会を初めて鑑賞し、その質の高さに感激した▼演奏者は百人を超え、麻生文化センターのステージが狭く感じた▼そして、この日の朝「どっせアマの演奏会」と出掛けることに躊躇した自分を恥じた▼さまざまな職業、幅広い年齢の会員が「聴かせる演奏」を披露した陰には、練習時間や場所のやり繰りなど苦労も多いと推察する▼当日の指揮者は、新進の中村ユリさんが、練習には首大の三人の先生が指導、会員が楽しみながら真剣に練習を重ねたという▼また、市内には麻生フィルに匹敵するアマ音楽集団がたくさんいることだろうとも思った

▼市総合計画「2010プラン」の中に「市民文化の創造」があり、その基本目標は、市民の自主的文化活動が繰り広げられる環境整備、文化活動の基盤施設の整備、民間の文化活動の支援、市民文化の成熟に向けた施策の展開など▼これを実現するには行政の文化化が不可欠で、その第一歩が行政の「見る、聴く、知る」の足を使った事実認識では、と考えた▼小誌の学習・文化情報欄は市民に開かれたページで、新年もきめ細かい情報の提供をお約束したい。



かわしん マスコット  
タットちゃん

暮らしの中で、ビジネスで  
いつもお役に立ちたい。  
**かわしん**は皆様の毎日に  
大きな信頼でお応えします。



大好きです私たちの街

**川崎信用金庫**



**元気倶楽部**

◆お湯も使えて便利です  
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円  
(消費税、工事費別)

**水を選ぶ人の  
整水器はこれ!**

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい  
アルカリイオン水
- ☆美容にいい  
アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換  
ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



**minesoft**  
ミネソフト

**AKAI 赤井電気株式会社**

価格 198,000円  
(消費税、工事費別)

いまなら2週間  
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください

☎ 044-954-4154 株 ヒューマンテックコーポレーション  
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306